

保護者 様

菊川市立加茂小学校
校長 北原 弘明

R4年度加茂小学校7月学校評価アンケートについて

7月に採りました学校評価アンケートの結果がまとまりましたのでお知らせします。結果は、今後の教育活動に反映させながら、教育目標に掲げる「やさしく かしく つよい子」の育成に尽力したいと思えます。今後とも宜しくお願いします。

記

1 学校評価アンケートの結果の見方について

アンケートでは4段階で評価しましたが、集計は「当てはまる」か「当てはまらない」に統合して集計し、「当てはまる」の数値で、R4年度7月とR3年度12月の結果を比較しています。

※基本の質問だけ、強肯定の数値目標が加茂小独自に設定されているため、目標数値との比較(上段)と、R3年度12月との比較(下段)を記載しています。また、考察は、「☆特により成果 ○成果と次への課題があること」について記述しています。

2 アンケートの結果について

【基本の質問】

	質問項目	児童			保護者			児童強肯定		
		7月	R3 12月	比較	7月	R3 12月	比較	12月	目標	比較
1	学校が楽しい。	96%	95%	-1	97%	96%	-1	73%	71%	+2
								73%	72%	+1
								73%	71%	+2
2	みんなで何かをすることは楽しい。 (保)お子さんは、友達と関わるのが好きだと思う。	98%	98%	±0	98%	98%	±0	83%	84%	-1
								83%	85%	-2
								83%	84%	-1
3	授業に主体的に取り組んでいる。 (保)お子さんは、家で授業の話をする。	92%	92%	-2	72%	72%	±0	62%	61%	+1
								62%	62%	±0
								62%	61%	+1
4	授業がよく分かる。	95%	92%	±0	85%	83%	±0	64%	56%	+8
								64%	57%	+7
								64%	56%	+8
5	学校に、信頼することのできる先生がいる。	97%	96%	-1	93%	92%	-1	84%	83%	+1
								84%	84%	±0
								84%	83%	+1
6	<高学年のみ> 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。	90%	89%	+3				51%	51%	±0
								51%	52%	-1
								51%	51%	±0
7	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。 (保)お子さんは、自分の考えや気持ちを伝えることができる。	92%	92%	+2	79%	83%	±0	58%	58%	±0
								58%	57%	+1
								58%	58%	±0
8	授業では、コンピュータなどのICTをどの程度使用したか。【1・2年生】	99%	99%	±0				88%	75%	+13
①								88%	75%	+13
8	授業でタブレットを使って自分の考えを表現したり友達と意見の交流をしたりした。【3年生以上】	97%						45%		
②								45%		

☆基本の質問においては概ね安定した良好な結果だった。R3年度7月の結果から比べても、「当てはまる」の数値の比較では、児童の結果も保護者の結果も大きな増減はなく安定している。

○強肯定において「**授業では、コンピュータなどのICTをどの程度使用したか。**」の数値が大きく伸びた。1・2年生のみの調査ではあるが、どの学級でもICTを活用した授業が日常になっており、GiGAスクール構想が進んでいることが分かる。一方で、今年度より、3年生以上の児童に加わった「**授業でタブレットを使って自分の考えを表現したり友達と意見の交流をしたりした。**」という項目では、「ほぼ毎日行っている」という強肯定が45%と半数に達しておらず、タブレット（以降iPadで統一）での発信活動は日常的に行われているとは言えない現状がある。1学期は、新しい学年になり「iPadの使用方法を学ぶ」ことが中心だった学年もあるため、2学期以降は、発信活動においても効果的にiPadの活用を進めていきたい。

○「**授業がよく分かる**」の項目において、強肯定が、12月よりも大きく上がっている。例年、7月が高く、授業の内容が深まっていく2学期以降に低くなる傾向にある。そのため、7月の数値だけで「授業が良く分かる児童が増えた。」と判断するのは難しい。12月の調査でも、多くの児童が「授業が良く分かる」と自信をもって回答できるように、ICTを効果的に活用したり、「かもかもタイム」などで友達と考えをつくったり深めたりする場を設けたりして、「分かる授業」づくりを推進していく。また、「授業がよく分かる」に否定的な評価をした児童については、授業での困り感をなくし、安心して授業を受けることができるようサポートしていきたい。

【学びに関する質問】

	質問項目	児童			保護者		
		7月	12月	比較	7月	12月	比較
9	先生や友達の話を最後までしっかり聴いている。 (保)お子さんは、話を最後までしっかり聴くことができる。	98%	97%	+1	77%	82%	-5
10	家で勉強を10分×学年以上している。	90%	86%	+4	79%	78%	+1
11	予定合わせをしっかりと行い、忘れ物をしないようにしている。	91%	88%	+3	79%	81%	-2
12	本を読むことや、読み聞かせを聞くことが好き。	88%	84%	+4	70%	71%	+1
13	iPadは、約束を守って使っている。	98%	98%	±0	92%	86%	+6

○「**家で勉強を10分×学年以上している。**」の数値の上昇が見られる。家庭学習でもiPadを活用したものが出されるなど少しずつ変化が見られたと思う。しかし、iPadで行う内容と紙面を利用して行う内容の区別が曖昧で、家庭学習の出し方の課題もあったため、2学期以降は内容を精査しながら、課題のあり方を模索していく。

○「**本を読むことや、読み聞かせを聞くことが好き。**」の肯定が伸びてきている。昨年度末から朝の読書タイムを全校で行い、今年度は、朝の読書週間の定着を図っているところである。本にふれる機会を増やすことで、読書が好きな児童を増やしていきたい。

○「**iPadは、約束を守って使っている。**」と回答した児童が多かったが、ネットモラルや使用状況の確認は、定期的に行う必要がある。今後も、継続的に指導していく。

【生活に関する質問】

	質問項目	児童			保護者		
		7月	12月	比較	7月	12月	比較
14	時間を意識して行動している。	93%	91%	+2	69%	73%	-4
15	進んで、元気よくあいさつをしている。	89%	90%	-1	69%	70%	-1
16	進んで、係活動や当番活動をし、みんなのために役立っていると思う。※高学年は委員会も含む (保)お子さんは、進んで、家の仕事やお手伝いを行っている。	94%	94%	±0	68%	69%	-1
17	相手のことを考えた言葉遣いをしている。	94%	92%	+2	77%	78%	-1
18	自分で決めた目標に向かって頑張っている。	97%					
19	仲のよい友達がいる。	98%	99%	-1	96%	96%	±0

20	「早寝 早起き 朝ご飯」を守り、健康な生活に心掛けている。	90%			85%		
21	校舎内は、静かに右側を歩いている。	91%	85%	+6			
22	学校には、必要な物だけを考えて持ってきている。	98%	99%	-1			
23	チャンスタイムや昼休みには、外に出て体を動かしている。 (保)お子さんは、体を動かすことが好きである。	85%	78%	+7	88%	87%	+1

- 「校舎内は、静かに右側を歩いている。」の数値が大きく伸びた。1学期末に、児童会を中心に全校で廊下歩行を意識した取組をした成果だと考える。しかし、完全に右側廊下歩行が定着しているとは言えない状況なので、今後も、児童会や生活委員会の活動とも絡めながら呼び掛けを続けていく。
- 「チャンスタイムや昼休みには、外に出て体を動かしている」について、数値が大きく上昇した。本項目は、7月が高く寒い時期の12月になると数値が下降する傾向にある。2学期前半は、運動会に向けて目標をもって体を動かす機会が多いが、後半も継続的に体力づくりができるよう縄跳びや持久走など目標をもって取り組めるような働き掛けをしていく。

【保護者の方々への質問】

質問項目	保護者		
	7月	12月	比較
24 お子さんは、交通安全に気を付けて生活している。	97%	98%	-1
25 お子さんは、家での約束やルールを守って生活している。	88%	87%	+1
26 学校からのお便りやメール、ホームページをよく見ている。	85%	87%	-2
27 iPadのスクリーンタイムや検索履歴の確認・ゲーム時間の把握などを行い、お子さんが、iPad等の通信機器を使用している様子を把握している。	70%		
28 御家庭では、お子さんの話をよく聞いている。	95%	95%	±0

- ☆全体的に安定した結果となっている。特に「御家庭では、お子さんの話をよく聞いている。」の項目は、子どもたちの心身の安定につながっていると思う。
- 「iPadのスクリーンタイムや検索履歴の確認・ゲーム時間の把握などを行い、お子さんが、iPad等の通信機器を使用している様子を把握している。」については、今年度から調査内容に追加した。4年生以上は、懇談会でスクリーンタイムの確認の仕方を実際にお子さんのiPadを使って実施した。子どもたちを守るために、学習用のiPadだけでなく、家庭で使用している通信機器について使用状況の把握や約束の確認をしていただき、子どもたちが安全に使用できる環境づくりを継続していただきたい。

担当：(教務主任) 岡本 寿実
電話：35-3347